



2019年度

甲南大学

外国人留学生(正規留学生)入学試験要項

目 次

甲南大学 入学者受入の方針 —アドミッション・ポリシー—

1. 趣 旨	1
2. 募集学部・学科・募集人員	1
3. 出願資格	1
4. 出願書類	3
5. 出 願	4
6. 受 験	6
7. 選 考	8
8. 合格発表	9
9. 入学手続	9
10. 在留資格の申請、更新	12
11. 私費外国人留学生授業料免除制度	12
12. そ の 他	12
病気・負傷や障がい等のある方への受験上の配慮および修学上の配慮について (全入学試験共通)	13
システム処理に伴う文字の取扱いについて	13
個人情報の取扱いについて	13
出願書類記入上の注意事項	14
出願書類 (本学所定用紙) 一式	

日程一覧

出願期間	試験日	合格発表日	第1次 入学手続期間	第2次 入学手続期間
9月27日(木) ~10月3日(水) (3日必着)	10月27日(土)	11月2日(金)	12月10日(月) ~12月13日(木)	2019年 3月14日(木) ~3月20日(水)

甲南大学 入学者受入の方針 — アドミッション・ポリシー —

求める学生像

甲南大学では、基礎的教養と専門的知識・技能を身につけ、自ら率先して社会に貢献し、社会人に求められる責任感と倫理観を意識して他者と協調・協働する人材、さらに、天賦の特性を自ら伸ばし、社会生活においてそれらを総合的に活用できる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 甲南大学での学びにおける知識や技能を修得するため、高等学校または相当する教育機関において、学習指導要領で示された、幅広く基礎的な学力や能力を身につけている。
- (2) 事象の中から問題を発見し、論理的に考察し、収集した情報を整理・分析し、それらを総合して問題解決を図る意志と能力を、主体性を持って意欲的に身につけることができる。
- (3) 人文学・自然科学・社会科学に関する基礎的教養と、自己の意見をわかりやすく説明する能力を身につけ、自己の能力・資質を社会生活で活用し、社会の発展に貢献する意欲をもっている。

【文学部】

求める学生像
<p>文学部では、人間・社会・歴史・文化全般への知的好奇心と国際的視野をもった学生を求めています。特に、自分の専攻分野についての基礎的な学力を持つとともに、主体的に問題を発見し、解決する能力を有し、自分の考えを整理して、他者に的確に伝える意思と能力のある人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 高等学校または相当する教育機関において、日本語、外国語双方における基本的リテラシーと社会についての基礎知識を身につけている。 (2) 文学部において、社会の文化的諸問題と接しながら、読書、調査、討論を通じて深く問題を考え、より高度な知を身につけるために努力する意欲がある。 (3) 文学部での学習を通じて、各種の集団活動の中で他者と積極的に対話して問題を発見し、協働して問題を解決しようとする実践的な力を身につけるための努力ができる。

社会科学

求める学生像
<p>社会学・人類学の学習を通じて、国際的教養力に裏付けられた世界に通用する行動力を身につけようとする学生を求めます。特に、大学の学びを通して得た高度な社会分析力を生かしながら社会の諸分野で活躍するとともに、グローバル化する社会に情報発信を行おうとする意欲のある人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 高等学校または相当する教育機関において、国語・外国語・数学・社会の基礎力を身につけている。 (2) 社会学での学びのなかで、他者と意見を交換し合い、集団の中で自らの知見を高めるとともに、社会の諸側面を調査・分析する能力を身につけようとする意欲がある。 (3) 自らのアイデアを発信し、社会的な行動につなげる実践力を有している。

日本語日本文学科

求める学生像
<p>日本語と日本文学の学びを通じて、世界のなかの日本文化の価値と意義について深く考えようとする学生を求めます。特に、大学の学びで得た日本語の高度な運用能力と表現能力を生かして社会の諸分野で活躍するとともに、グローバル化する社会に情報発信を行おうとする意欲のある人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 高等学校または相当する教育機関において、国語・外国語を中心とした幅広く基礎的な学力を身につけている。 (2) 日本語や日本文学・日本文化、外国人への日本語教育に興味を持ち、日本語日本文学科の学びのなかで、それらの問題について、主体性を持ってより深く追究しようとする姿勢を有している。 (3) 日本語と日本文学の価値と意義を、さまざまな人と協力しながら、広く世界に発信したいという意欲をもっている。

人間科学科

求める学生像
<p>心理学・哲学・芸術学・環境学等の学習を通じて、社会のなかの人間について考えようとする学生を求めます。特に、大学の学びを通じて得た現代社会の多角的分析能力を生かして社会の諸分野で活躍するとともに、グローバル化する社会に情報発信を行おうとする意欲のある人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 人間・社会・文化について、強い知的関心を有し、高等学校または相当する教育機関において、国語、外国語と、地理歴史あるいは数学の基礎的な学力を身につけている。 (2) 国語、外国語と社会や文化についての基礎知識に基づいて、人間科学科における専門的な知識や現代社会の問題を多角的にとらえる理解力を身につけ、それを主体的に表現することができる。 (3) 他者に対する共感的な関心を持ち、創造的で柔軟な発想に基づいて、現代社会の多様な問題を解決する意欲をもっている。

英語英米文学科

求める学生像
<p>英語の学習を通じて、国際的視野をもちながら英語圏の文化の価値と意義について考えようとする学生を求めます。特に、大学で身につけた英語の高度な運用能力と表現能力を生かしながら社会の諸分野で活躍するとともに、グローバル化する社会に情報発信を行おうとする意欲のある人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 高等学校または相当する教育機関において、英語圏の文化の基礎的な知識を修得するために必要な基礎的英語力、社会常識、基礎学力を身につけている。 (2) 英語英米文学科において語学力の向上のために日々努力を行うことができ、かつ自らの確かな問いを立て、英語圏の文化やことばのしくみについて多角的に探求する意欲および能力を有し、さらに自国と世界の関わりについても関心を広げる姿勢がある。 (3) 自らの学習と他者との対話を通じて、英語圏の文化と言語についての知見をもとにグローバルな視点から自ら率先して社会に貢献する意欲をもっている。

歴史文化学科

求める学生像
<p>歴史学、地理学、民俗学の学習を通じて、人類の過去・現在・未来を考えようとする学生を求めます。特に、大学での学びを通じて広い時空間のなかで現在を考える力を身につけ、それを生かしながら社会の諸分野で活躍するとともに、グローバル化する社会に情報発信を行おうとする意欲のある人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 高等学校または相当する教育機関において、国語、外国語の基礎力と歴史・地理・民俗についての基礎的知識を身につけている。 (2) 歴史や地理・民俗について強い知的関心を有し、歴史文化学科での学びのなかで、その関心を生かして自らの問題を発見し、解決しようとする意欲がある。 (3) 自らの学習と他者との対話のなかで、自分の考えを発信し、実践する意欲をもっている。

【理工学部】

求める学生像
理工学部では、自然科学に関する基礎的な素養と各学科の専門分野の基本的な知識・技能を有し、事象の中から問題を発見し論理的に考察することで、自ら問題解決を図る意志と能力、さらには他者と協調・協働する能力を有した人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 理工学部で学ぶ専門知識や技能を修得するため、高等学校または相当する教育機関において、理科・数学・外国語を中心とした幅広く基礎的な学力を身につけている。 (2) 理工学部および各学科の教育目標を理解して勉学に励み、理工学部の専門的な知識や技能、効果的なプレゼンテーション能力を、主体性をもって身につけることができる。 (3) 理工学部で専門知識や技能及び優れた協調性とコミュニケーション能力を修得し、科学技術を基盤とした現代社会の発展に貢献する意欲をもっている。

物理学科

求める学生像
物理学科では、自然科学に関する基礎的な素養と物理学科の専門分野の基本的な知識・技能を有し、事象の中から問題を発見し論理的に考察することで、自ら問題解決を図る意志と能力、さらには他者と協調・協働する能力を有した人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 物理学科で学ぶ専門知識や技能を修得するため、高等学校または相当する教育機関において、理科・数学・外国語を中心とした幅広く基礎的な学力を身につけている。 (2) 物理学科の教育目標を理解して勉学に励み、物理学科の専門的な知識や技能、効果的なプレゼンテーション能力を、主体性をもって身につけることができる。 (3) 物理学科で専門知識や技能及び優れた協調性とコミュニケーション能力を修得し、科学技術を基盤とした現代社会の発展に貢献する意欲をもっている。

生物学科

求める学生像
生物学科では、自然科学に関する基礎的な素養と生物学に関する基本的な知識・技能を有し、事象の中から問題を発見し論理的に考察することで、自ら問題解決を図る意志と能力、さらには他者と協調・協働する能力を有した人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 生物学の専門的な知識や技能を修得するため、高等学校または相当する教育機関において、理科・数学・外国語を中心とした幅広く基礎的な学力を身につけている。 (2) 生物学科の教育目標を理解して勉学に励み、生物学における専門的な知識や技能、効果的なプレゼンテーション能力を、主体性をもって身につけることができる。 (3) 生物学科で身につけた専門知識や技能、優れた協調性とコミュニケーション能力を礎に、科学技術を基盤とした現代社会の発展に貢献する意欲をもっている。

機能分子化学科

求める学生像
機能分子化学科では、化学および関連分野に関する専門的な知識、技能を修得し、これらを活用できる論理的思考力および表現力を備え、自ら問題解決を図る実行力、さらには他者と協調・協働する能力を有した人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 機能分子化学科で学ぶ専門的な知識や技能を修得するため、高等学校または相当する教育機関において、理科・数学・外国語を中心とした幅広く基礎的な学力を身につけている。 (2) 機能分子化学科の教育目標を理解して勉学に励み、化学および関連分野に関する専門的な知識や技能、効果的な発表能力を、主体性を持って身につけることができる。 (3) 機能分子化学科での学びを通して論理的思考力を養い、高度な専門知識やコミュニケーション能力に基づく問題解決力を活かして現代社会の発展に貢献する意欲をもっている。

【経済学部経済学科】

求める学生像
経済学部では、経済学の学修を通じて、問題を的確に捉え、筋道を立てて考えて、自らの力で解決策を示す知性と創造力を備えるとともに、豊かな個性を自ら伸ばして活用し、他者と協調・協働することができ、自ら率先して社会に貢献することができる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 経済学における専門的な知識を修得するため、高等学校または相当する教育機関において、外国語・国語・地理歴史・公民・数学を中心として幅広く基礎的な学力を身につけている。 (2) 経済・社会問題への広い興味と関心を持ち、経済学の学修を通じて、問題を的確に捉え、筋道を立てて考えて、自らの力で解決策を示す知性と創造力を身につけることができる。 (3) 豊かな個性を自ら伸ばして活用し、責任感と倫理観をもって他者と協調・協働して社会に貢献する意欲をもっている。

【法学部法学科】

求める学生像
法学部では、法学や政治学を学んでいく中で、責任感、倫理観、正義感をもって主体的・協働的に行動し、さらに、物事を多角的にとらえ、論理的・合理的に問題に対処する能力を身につけ、将来様々な分野で活躍する人材を養成することを教育目標としています。こうした目標の達成のため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 法学・政治学に関する基本知識と考え方を修得するための基礎的な学力を幅広く身につけている。 (2) 物事を多角的にとらえ、論理的・合理的に問題に対処する能力と市民として必要とされる人権意識を身につけることができる。 (3) 責任感、倫理観、正義感をもち、社会の担い手として自ら進んで多くの人々と協力し、行動することができる。

【経営学部経営学科】

求める学生像
ヒト・モノ・カネ・情報等からなる組織(企業)の存続・発展のあり方について、自ら考えることができ、社会に貢献するビジネスパーソンを養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 経営学部における幅広い教養に裏付けられた経営学の知識・理解力を修得するために、高等学校または相当する教育機関において、幅広く基礎的な学力を身につけている。 (2) 経営学部において、各種スキルと論理的思考力に支えられた経営問題の発見・説明・解決力、およびビジネスパーソンに必要な社会的協調能力、自発的遂行力および倫理的責任力を身につけることができる。 (3) トータルな人間性と豊かな個性に基づいて社会に貢献する意欲をもっている。

【知能情報学部知能情報学科】

求める学生像
知能情報学部では、人間力とコミュニケーション能力を備え、数学と知能情報学の知識と、コンピュータに関する技術を駆使して、チームを組んで問題解決にあたり、効果的な発表能力を有し、国際情報社会で活躍する人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 知能情報学部における専門的な知識や技術を修得するため、高等学校または相当する教育機関において、数学・外国語・理科を中心とした幅広く基礎的な学力を身につけている。 (2) 知能情報学部において、数学と知能情報学における専門的な知識や技術、効果的な発表能力を、主体性を持って意欲的に身につけることができる。 (3) 豊かな人間力とコミュニケーション能力を基盤に、高度な情報技術と知識を駆使し、チームを組んで国際情報社会の発展に貢献する意欲をもっている。

【マネジメント創造学部】

求める学生像
マネジメント創造学部では、自ら率先して社会に貢献し、社会人に求められる責任感と倫理観を意識することができ、自らを律し、他者と協調・協働することができ、先例や古い固定観念にとらわれずに異なる文化や考え方に対しても柔軟に対応できる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 高等学校または相当する教育機関において、国語・外国語・数学・情報・社会・理科各教科目に関する基本的なリテラシーと基礎知識を身につけている。 (2) 本学部において、切磋琢磨しながら「自ら学ぶ力」「共に学ぶ力」「自ら考え行動する力」を涵養するとともに、幅広い分野で活躍できる総合的マネジメント能力を身につけることができる。 (3) 本学部での学びを通じて、直面する事象の中から問題を発見して論理的に考察し、収集した情報を整理・分析し、それらを総合して問題解決を図る能力を身につけるための努力ができる。

【フロンティアサイエンス学部生命化学科】

求める学生像
フロンティアサイエンス学部では、バイオテクノロジー、ナノテクノロジー、及び、それらの融合分野における知識、技能、さらに探究心、発想力を身につけ、研究者、技術者、及びコーディネーターとして、先端科学技術を社会の発展、福祉の増進に活かすことのできる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 最先端を学び、さらに切り拓くために必要な基礎学力を有し、生命現象を理解するのに必要となる化学の基礎知識、あるいは、ヒトに関わる種々の事象を理解するのに必要となる生物の基礎知識を身につけている。 (2) 最新の科学に関する情報を得たり、自らが発見した新しい情報を発信したりするのに必要な語学力を身につけることができる。また、自ら課題を発見し解決する能力を、主体的に身につけることができる。 (3) 自然科学に対する関心と、専門分野の修得に対する情熱を抱き、科学技術が社会に果たす役割や与える影響を認識し、科学技術を社会に還元することに意欲をもっている。

1. 趣 旨

本制度の第一の目的は、学園創立者平生鈞三郎が主唱した建学理念の一つ「世界に通用する紳士・淑女たれ」を継続的に推進させ、より具現化させるために、大学の国際化を促進することです。国や地域・文化の違いを問わず、多様な背景を持つ学生として、外国人留学生を本学の学部正規生として受け入れ、他の一般学生と共に、卒業後も広く社会・世界で貢献できるグローバル人材として育成されるよう、学生が相互に刺激を与え、切磋琢磨しながら学び、成長する学習環境を構築するため、本入試を実施します。

2. 募集学部・学科・募集人員

学部・学科・コース		募集人員
文学部	日本語日本文学科	若干名
	英語英米文学科	
	社会学科	
	人間科学科	
	歴史文化学科	
理工学部	物理学科	若干名
	生物学科	
	機能分子化学科	
経済学部	経済学科	若干名
法学部	法学科	若干名
経営学部	経営学科	若干名
知能情報学部	知能情報学科	若干名
マネジメント創造学部	マネジメントコース	若干名
フロンティアサイエンス学部	生命化学科	若干名

3. 出願資格

次の要件をすべて満たす者

(1) 外国籍を有する者で、本学での教育を受けるに足る十分な日本語能力がある者

(2) 次のいずれかに該当する者

①外国において、学校教育における12年の課程を修了した者もしくは2019年3月末日までに修了見込みの者（飛び級等により12年目の課程を12年未満で修了した者を含む。）、又は高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者もしくは2019年3月末日までにこれに該当する見込みの者。なお、自国の教育制度のために高等学校までの教育課程年限が12年に満たない者で、日本の大学に入学するための文部科学大臣指定準備教育課程を修了した者もしくは2019年3月末日までに修了見込みの者のうち本学入学までに18歳以上になる者。

②本学入学までに18歳以上になる者で、国際バカロレア資格、アビトゥア資格（ドイツ）、バカロレア資格（フランス）、ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格のいずれかを有する者。

③本学入学までに日本国内に設置されたWASC、CIS（ECIS）又はACSIの認定校において12年の課程を修了した18歳以上の者。

注1）個別の入学資格審査により、本学が外国における高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達した者に出願資格を認めることがあります。

2）個別の入学資格審査を希望する者は、事前にアドミッションセンターに問い合わせた上で、出願開始日の1箇月前までに必要な書類を提出してください。

- (3) 本学入学時に出入国管理及び難民認定法の定めるところにおいて、大学入学に支障のない在留資格を有する者
- (4) 独立行政法人日本学生支援機構の実施する日本留学試験について、次の条件を満たすこと。
出題言語（日本語又は英語）の指定はしません。

<文学部>

日本留学試験の日本語及び総合科目を受験している者で、日本語「読解、聴解・聴読解」問題において240点以上を取得している者

<理工学部物理学科>

日本留学試験の日本語、数学（コース2）及び理科を受験している者で、日本語「読解、聴解・聴読解」問題、日本語「記述」問題の各々において平均点以上を取得している者。理科の科目選択については、「物理」「化学」の2科目を選択してください。

<理工学部生物学科>

日本留学試験の日本語、数学（コース2）及び理科を受験している者で、日本語「読解、聴解・聴読解」問題、日本語「記述」問題の各々において平均点以上を取得している者。理科の科目選択については、「物理」「化学」「生物」の中から1科目を選択してください。

<理工学部機能分子化学科>

日本留学試験の日本語、数学（コース2）及び理科を受験している者で、日本語「読解、聴解・聴読解」問題、日本語「記述」問題の各々において平均点以上を取得している者。理科の科目選択については、「化学」を選択してください。

<経済学部>

日本留学試験の日本語及び総合科目を受験している者で、日本語「読解、聴解・聴読解」問題、日本語「記述」問題の各々において平均点以上を取得している者

<法学部>

日本留学試験の日本語及び総合科目を受験している者で、日本語「読解、聴解・聴読解」問題、日本語「記述」問題の各々において平均点以上を取得している者

<経営学部>

日本留学試験の日本語及び総合科目を受験している者で、日本語「読解、聴解・聴読解」問題、日本語「記述」問題、総合科目の各々において平均点以上を取得している者

<知能情報学部>

日本留学試験の日本語及び数学（コース2）を受験している者で、日本語「読解、聴解・聴読解」問題、日本語「記述」問題の各々において平均点以上を取得している者

<マネジメント創造学部マネジメントコース>

日本留学試験の日本語及び総合科目を受験している者で、日本語「読解、聴解・聴読解」問題、日本語「記述」問題の各々において平均点以上を取得している者

<フロンティアサイエンス学部>

日本留学試験の日本語及び理科を受験している者で、日本語「読解、聴解・聴読解」問題、日本語「記述」問題の各々において平均点以上を取得している者。理科の科目選択については、「物理」「化学」「生物」の中から2科目を選択してください。

* 独立行政法人日本学生支援機構の実施する日本留学試験については、以下の実施分のいずれかの成績を利用してください。

2018年度（平成30年度）第1回（6月実施）	2017年度（平成29年度）第2回（11月実施）
2017年度（平成29年度）第1回（6月実施）	2016年度（平成28年度）第2回（11月実施）

- (5) 以下の証明書が提出できる者

ただし、英語を公用語とする国・地域に居住した者又は英語母語話者は、学校教育を英語で

修了したことの証明書があれば提出を免除します。

[文学部]

次のいずれかの英語能力が証明される試験結果の証明書

TOEIC® TEST (TOEIC IP® TESTを含む)、TOEFL® TEST (TOEFL ITP® TEST、TOEFL iBT® TEST)、IELTS™、GTEC、実用英語技能検定

[理工学部、経済学部、法学部、経営学部、知能情報学部、フロンティアサイエンス学部]

TOEIC® TEST (TOEIC IP® TESTを含む)、TOEFL® TEST (TOEFL ITP® TEST、TOEFL iBT® TEST)、IELTS™、GTEC、実用英語技能検定等をはじめ、英語の能力を証明できる試験のうちいずれかのスコア・成績証明書、又は合格証明書

[マネジメント創造学部]

TOEIC® TEST (TOEIC IP® TESTを含まない) 400点以上、TOEFL iBT® TEST 40点以上、IELTS™ 4.0以上、GTEC 200点以上のいずれかのスコア・成績証明書

注) 出願資格及び出願資格を証明する書類について疑問等があれば、出願開始日の1箇月前までに、アドミッションセンターまで問い合わせてください。

4. 出願書類

(1) 顔写真

- ・出願前3箇月以内に撮影したもの
- ・正面、上半身、脱帽、無背景
- ・縦4cm×横3cm
- ・カラー、白黒どちらでも可(スピード写真でも可)
- ・写真の裏に氏名を明記

(2) 出身高等学校の卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書(原本)

注1) 自国の教育制度のために高等学校までの教育課程年限が12年に満たない者で、日本の大学に入学するための文部科学大臣指定準備教育課程を修了した者(修了見込みの者を含む。)は、その修了証明書(修了見込証明書)も必ず提出してください。

注2) 日本語、英語のいずれかで記載されていない場合は、大使館、領事館、もしくは出身学校(日本語学校等)や翻訳会社で翻訳し、原文と訳文の内容が相違ないという証明を受けた、公印の付いた邦訳文を添付してください。なお、翻訳会社での証明は、翻訳証明を合わせて提出してください。

(3) 出身高等学校の成績証明書(全学年分)又は大学進学に必要な統一試験(国際バカロリア資格、アビトゥア資格、バカロリア資格、ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格)の証明書(コピー可)

注1) 日本語、英語のいずれかで記載されていない場合は、大使館、領事館、もしくは出身学校(日本語学校等)や翻訳会社で翻訳し、原文と訳文の内容が相違ないという証明を受けた、公印の付いた邦訳文を添付すること。なお、翻訳会社での証明は、翻訳証明を合わせて提出してください。

注2) 成績証明書は学年、学期がわかるように明示の上、提出してください。また、学校における評価基準がわかるものが添付できる場合は合わせて提出してください。

(4) 独立行政法人日本学生支援機構の発行する日本留学試験の成績通知書(コピー可)又は成績証明書(コピー可)

(5) 出願資格証明資料貼付用紙(本学所定用紙)

出願資格(5)に該当する英語能力が証明出来る試験結果の証明書(コピー可)を貼り付けてください。

(6) 志望理由書(本学所定用紙)

(7) 経済負担計画書(本学所定用紙)

(8) パスポート(氏名、国籍、旅券番号、顔写真、有効期限が記載された頁、及び有効な査証のある場合は査証のある頁)のコピー

注) 出願時に日本国外に在住しており、パスポートを未取得の者は、試験当日までに提出してください。

- (9) 日本国内に居住している者は、続柄、国籍等及び在留資格等（在留資格、住民基本台帳法第30条45の規定区分、在留期間、在留期間の満了の日、在留カード等の番号が記載されている場合はその番号）の記載された住民票の写し（出願開始日の3箇月以内に発行されたもの）

5. 出 願

- (1) 出願期間・入学検定料振込期間 9月27日（木）～10月3日（水）
（出願書類の郵送期限：3日必着）
- (2) 入学検定料 35,000円
納入が完了した検定料は返還いたしません。
- (3) 出願方法

甲南大学の受験には UCARO の会員登録が必要です。

UCARO(ウカロ)では、受験番号照会、合否照会、大学からのお知らせの確認などを行うことが可能です。会員登録するだけでこれらの機能が簡単に使えます。

1. <https://www.ucaro.net/>にスマートフォンまたはパソコンからアクセスしてください。
2. 会員登録に必要なのはメールアドレスだけです。
3. 会員登録と合わせて、アカウント情報（氏名・住所等）を登録しておくインターネット出願時に個人情報の入力の手間を省くことができます。



<https://www.ucaro.net/>

UCAROについてのお問い合わせ先：050-3786-5524（受付時間：10時00分～18時00分）

出願の流れ

1. 事前準備

- ・インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、タブレットの準備
※自宅にない場合でも、インターネットを利用できる環境であれば、自宅外でも出願は可能です。
- ・プリンターの準備
※プリンターがない場合でも出願は可能ですが、出願書類の印刷ができない場合は、アドミッションセンターまで問い合わせてください。
- ・必要書類の準備
- ・メールアドレスの準備
インターネット出願を行うためにはメールアドレスが必要です。登録いただいたメールアドレスには、「登録完了」及び「入金完了」の通知を配信します。そのため、携帯電話、スマートフォン等、普段よく見るメールアドレスを登録されることをお勧めします。
※登録いただいたメールアドレスには、大学からお知らせを配信することがあります。

2. インターネット出願サイトにアクセス

- ・甲南大学のホームページから、インターネット出願サイトにアクセスしてください。
（インターネット出願サイトは8月下旬頃に開設予定）
- 【出願サイト】
<https://www.univ-jp.com/konan/top/>



※画面イメージは変更となる可能性があります。

3. インターネット出願の流れを確認

- ・インターネット出願サイトトップページの「インターネット出願の流れ」をよく読んで、出願完了までの手続の流れを確認してください。
- ※インターネット出願は24時間可能ですが、出願期間最終日におけるインターネット出願の受付は23時00分まで、入学検定料の支払い（店頭の端末操作を含む）は23時30分までです。
また、出願を完了させるためには、出願期間最終日必着で必要書類を郵送する必要があります。

4. 出願内容の入力・確認

①出願する入試制度を選択

「出願登録する」をクリックし、画面の指示に従って必要事項を入力してください。

②出願書類の確認

出願書類は入試制度、学部等により異なります。画面の指示に従って、過不足なく出願書類を提出してください。出願書類に不備がある場合は、出願を受け付けることができません。

③入学検定料支払い方法の確認

④出願番号を控える

--	--	--	--	--	--

※出願に関するお問い合わせ、登録内容の確認等に使用する番号です。必ずメモを取るようになしてください。



※画面イメージは変更となる可能性があります。

出願内容を確認・変更する方法について

出願登録を完了させた出願内容は、インターネット出願サイトトップページの「出願内容を確認・変更する(ログイン)」より確認・変更することが可能です。出願内容を変更した場合は、出願番号が変更されます。変更後の出願番号および払込票により、入学検定料の支払い手続きをしてください。なお、入学検定料支払い完了後は、出願内容を変更することができませんのでご注意ください。



※画面イメージは変更となる可能性があります。

5. 入学検定料の支払い

- ・コンビニエンスストア、Pay-easy対応金融機関ATM、ネットバンキング、クレジットカードのいずれかで入学検定料を支払ってください。支払方法の詳細は「出願内容を確認・変更する(ログイン)」より確認できます。

なお、入学検定料支払い完了後は、出願内容を変更することはできません。必ず支払い前に登録内容に不備がないことを確認してください。

- ・入学検定料支払い手数料(税込)

支払方法	検定料	手数料
コンビニ、Pay-easy、ネットバンキング	35,000円	324円
クレジットカード	35,000円	504円

※出願期間最終日における入学検定料の支払い(店頭の端末操作を含む)は23時30分までです。

入学検定料支払い時の領収書、利用明細書等は必ず手で保管してください。大学に電話を頂いても、入金状況の確認等には応じられません。

6. 出願書類の郵送

- ・4. ②で確認した出願書類を市販の封筒に入れ、出願期間内に郵便局から簡易書留速達で郵送してください。出願書類の郵送は、出願期間最終日の消印分までを有効とします。出願期間外のものを受け付けることができません。

【出願書類の送付先について】

- ◆出願内容確認画面で宛名ラベルを印刷する場合
印刷した宛名ラベルを封筒に貼り付けてください。

- ◆宛名ラベルを使用しない場合

下記の送付先に郵送してください。また、裏面にも必要事項を記入してください。

【送付先】

〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1

甲南大学アドミッションセンター 宛

(Konan University Admission Center 8-9-1, Okamoto, Higashinada-ku, Kobe-shi, Hyogo, 658-8501, Japan)

【裏面の記載事項】

本人住所、氏名、出願番号、出願する入試制度

郵便局で発行される簡易書留の受領書は必ず手元で保管してください。
大学に電話を頂いても、郵便の到着確認等には応じられません。

出願完了

【困ったときは】

- ◆インターネット出願、入学検定料の納入に関するお問い合わせ先
インターネット出願ヘルプデスク
TEL 050-3786-5124（平日 10時00分～18時00分）※出願期間中のみ受け付けています。
- ◆入試制度・その他に関するお問い合わせ先
甲南大学アドミッションセンター
TEL 078-435-2319（受付時間 月～金曜日 9時00分～17時00分 / 土曜日 9時00分～13時00分）

6. 受 験

(1) 受験番号の通知

受験番号の通知方法は、次の通りです。

受験票の郵送

受験票は、10月19日（金）に普通郵便で発送する予定です。10月26日（金）になっても届かない場合は、必ずアドミッションセンターに問い合わせてください。

受験番号照会

受験ポータルサイト【UCARO】の受験番号照会は10月19日（金）11時00分に開始予定です。

(2) 受験上の注意事項

- ①受験票は必ず持参してください。試験時間中は、机の上の受験番号ラベルと並べて置いてください。また、パスポートを持参してください。
- ②受験票を忘れた場合は、係員に申し出てください。パスポートで本人確認を行います。
- ③各試験開始時刻の10分前までに試験室に入室し、着席しておいてください。
- ④筆記試験開始30分経過後の遅刻者は受験できません。面接の場合は試験開始の10分前を面接集合時間とし、面接集合時間から30分経過後の遅刻者は受験できません。
- ⑤試験時間中、「受験票」のほかに机の上に置けるものは、「黒鉛筆（H、F、HBに限る）」「プラスチック製の消しゴム」「鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類を除く）」「時計（辞書や電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除く）」「眼鏡」「ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）」「目薬」です。ただし、シャープペンシル（黒い芯に限る）は、メモや計算に使用する場合に限り机の上に置いてかまいません。これら以外の所持品を使用または机の上に置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。また机の中にも何も入れないでください。
- ⑥「そろばん」「電卓」「グラフ用紙」「定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）」「コンパス」等の補助具や、「電子辞書」「携帯電話」「スマートフォン」「腕時計型端末」「ICレコーダー」等の電子機器類は使用できません。また、和歌・格言・英単語等が印刷されている鉛筆等は使用できません。これらを使用した場合は、不正行為とみなします。
- ⑦アラームや時報機能のついた時計は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除してください。
- ⑧試験時間中に使用すると不正行為となる電子機器類（⑥参照）は、試験室に入る前に必ず

アラームの設定を解除し電源を切ってかばんに入れておいてください。試験時間中に、これらをかばんから取り出したり、操作した場合は、不正行為とみなします。

⑨英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。

⑩「耳せん」は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。

⑪試験時間中の途中退室は認めません。試験中の発病又はトイレ等やむを得ない場合には、手を挙げて係員の指示に従ってください。

ただし、一時退室が認められた場合でも、試験室以外での受験はできません。また、一時退室に要した時間については、試験時間の延長は認めません。

⑫不正行為者は、すべての成績を無効とします。また、今年度の以降の受験は認めません。
(入学検定料は返還しません。)

⑬試験時間中は係員の指示に従ってください。

(3) 入学試験の実施に関して

甲南大学では、入学試験の実施に関し、以下のような対応をとることがあります。あらかじめご了承ください。

①受験環境について

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

- 生活騒音（航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の発する音（咳・くしゃみ・ためいき・鼻をすする音・消しゴムを使用する際の音等）、電子機器類の鳴動、廃品回収や物売りの類、イベントや選挙等のアナウンス、通過する緊急車輛のサイレン等）が発生した場合でも、原則として特別な措置はとりません。
- 試験時間中に電子機器類の音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく係員が発生源となったものを試験室外に持ち出し、試験場本部で保管することがあります。
- 机、椅子、空調、音響設備等の試験室による違いは一切考慮しません。
- 試験時間中に、係員が試験実施上必要な指示・説明・巡回を行うことに伴って生じる音等に対する申し出には応じられません。
- 他の受験者が迷惑と感じる行為がある場合、及びその可能性があるとして複数の係員が判断した場合、別室受験を求めることがあります。

②不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、感染症の流行、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰り下げ（試験開始時刻を繰り下げた場合、最終終了時刻も変更すること、また休憩時間を調整することがあります）、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害について本学は一切責任を負いません。

試験の延期等の緊急事態が生じた際の本学から受験生への連絡は本学ホームページ（甲南Ch. <http://ch.konan-u.ac.jp/>）上で行います。

感染症に罹患し、入学試験を欠席した場合の入学検定料返還について

(1)試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、ノロウィルス、麻疹、風疹等）に罹患し治癒しておらず、他の受験生や監督者等に感染する恐れがある場合は、入学試験の受験をお断りしています。

(2)上記(1)により本学入学試験を欠席する場合は、当該入学試験（欠席日分）にかかる入学検定料を返還しますので、次の要領で手続きを行ってください。

①入学検定料返還の対象者

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、ノロウィルス、麻疹、風疹等）にかかり、治癒していないために入学試験を欠席した志願者。ただし、試験科目を1つでも受験した場合は、返還の対象とはなりません。

②入学検定料返還の申請方法

(A)下記の日時に電話をしてください。

受付日：欠席する試験当日

受付時間：9時00分～15時00分

TEL：078-435-2319（甲南大学アドミッションセンター）

（注）上記日時に連絡することなく欠席した場合は、通常の欠席として取り扱います。（入学検定料の返還はしません。）

(B)以下の申請書類を提出してください。

①入学検定料返還申請書〈本学所定用紙〉

※電話による申請受付後に本学より郵送します。

②診断書（以下の内容が記載されているもの）

病名：学校保健安全法で出席停止が定められている感染症名

治療期間：欠席した試験日が含まれているもの

7. 選 考

(1) 試験日 10月27日（土）

(2) 試験場 甲南大学岡本キャンパス

(3) 試験場の注意事項

①各試験場は8時45分に開場します。それ以前に試験場に到着しても、建物内へ入ることはできません。

②受験票は必ず持参してください。

③自動車やバイク、自転車等は使用せず、必ず公共の交通機関を利用もしくは徒歩でお越しください。

④本学の試験場については、最終頁の「アクセスガイド」で確認してください。

(4) 試験科目・試験時間・配点

試験科目	試験時間	配点
小論文	11時00分～12時00分	100点
面接	13時00分～	100点

（注）1. 小論文では、日本語能力、論理的思考能力等を問います。

2. 個別面接では、志望動機、志望分野に対する意欲、適応性等を問います。

3. 小論文、面接のいずれも日本語で行います。

4. 面接時間の詳細は試験当日にお知らせします。

(5) 選考方法

合格者の選考は、試験結果及び出願書類により総合的に判定を行います。

8. 合格発表

(1) 発表日

11月2日(金)

合格発表日	受験ポータルサイト【UCARO】 による合否照会
11月2日(金)	11月2日(金) 11時00分～

(2) 発表方法

合格発表は、郵送をもって行います(掲示発表は行いません)。

合格者には、合格発表日に合格通知書、不合格者には不合格通知をそれぞれ発送します。

〈受験ポータルサイト【UCARO】による合否照会について〉

正式な合格発表は郵送をもって行いますが、補助的な手段として、受験ポータルサイト【UCARO】による合否照会を11月2日(金) 11時00分より行います。

(3) 合格通知書が到着しない場合

受験ポータルサイト【UCARO】で合格が確認できているにも関わらず、合格発表日から3日を経過し合格通知書が到着しない場合は、アドミッションセンターにお問い合わせください。なお、合格通知書未着以外の問い合わせには、一切応じられません。

9. 入学手続

(1) 手続期間

合格者には、合格通知書とともに入学手続要項を送付します。同封されている本学所定の振込依頼票を用い、期間内に銀行振込により所定の納付金を納入してください。期間内に手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとみなします。いったん納入された入学金は返還しません。

入学手続の詳細については、合格通知送付時にお知らせします。日本国外から日本への送金が必要な場合も関係書類を確認してください。

なお、入学手続の際には、日本国内に在住する身元保証人の確認を行います。

第1次入学手続 2018年12月10日(月)～12月13日(木)

第2次入学手続 2019年3月14日(木)～3月20日(水)

(2) 在留資格「留学」の申請

在留資格「留学」の申請にあたって「(2019年4月1日付)入学許可証明書」の発行が必要になる者については、アドミッションセンターに連絡の上、第1次入学手続期間内に、入学金及び学費(前期分)等の一括入学手続を行ってください。

(3) 納付金

2019年度入学者の納付金は、下表のとおりです。

①学費

(単位：円)

学部 費目	文 学 部 経 済 学 部 法 学 部 経 営 学 部	理 工 学 部 知 能 情 報 学 部	マ ネ ジ メ ン ト 創 造 学 部 マ ネ ジ メ ン ト コ ー ス	フ ロ ン テ ィ ア サ イ エ ン ス 学 部	備 考
入 学 金	300,000	300,000	300,000	300,000	第1次入学手続き時に納入
授 業 料	746,000	1,077,000	501,000	812,000	第2次入学手続き時に 前期分(半額)を納入 (後期分は入学年度の10月 に納入)
施 設 備 費	180,000	207,000	192,000	219,000	
設 備 充 実 費	—	—	—	50,000	
教 育 充 実 費	—	—	220,000	365,000	
合 計	1,226,000	1,584,000	1,213,000	1,746,000	

- (注) 1. 文学部人間科学科は、1年次に「研究資料費」として10,000円が必要となります。
 2. マネジメント創造学部は、講義実施経費としてフィールドワークを履修する場合、50,000円が必要となります。
 3. 実験及び実習を履修する場合は、それぞれ1科目につき10,000円～15,000円が必要となります。
 (フロンティアサイエンス学部の実験費及び実習費は、授業料に含まれています。)

②諸費

(単位：円)

学 部 費 目	文 理 工 学 部 知 能 情 報 学 部 マ ネ ジ メ ン ト 創 造 学 部 フ ロ ン テ ィ ア サ イ エ ン ス 学 部	経 済 学 部	法 学 部	経 営 学 部	備 考
学 生 自 治 会 入 会 金	7,000	7,000	7,000	7,000	初年度のみ納入
学 生 自 治 会 会 費	4,500	4,500	4,500	4,500	年 額
父 母 の 会 入 会 金	5,000	5,000	5,000	5,000	初年度のみ納入
父 母 の 会 会 費	6,000	6,000	6,000	6,000	年 額
学 会 入 会 金	—	—	—	5,000	初年度のみ納入
学 会 費	—	20,000	16,000	20,000	初年度一括納入
同 窓 会 費	10,000	10,000	10,000	10,000	初年度納入分
合 計	32,500	52,500	48,500	57,500	

学生自治会…本学唯一の学生自治機関で、学生生活や自治意識の向上を目的として設立され、大学祭や、国際交流イベントの実施、著名人を呼んでの講演会開催、卒業アルバムの作成、体育会・文化会のクラブ活動支援等、学生生活全般にわたって活動を行っています。

父 母 の 会…本学に在籍する学生の保証人(父母)により設立された団体で、学生生活支援を主な目的としています。①課外活動への支援②一般学生への支援(TOEFLやTOEICなどの語学検定試験受験料の半額補助等)③学生への経済的支援(父母の会奨学金)④学生行事への援助(大学祭の開催費用の補助等)が代表的な支援活動です。

学 会…経済・法・経営それぞれの学部設立され、学会誌の発行、講演会、ゼミ紹介、見学会、及び卒業レセプションなど、会員のための催しを中心に活発に活動しています。

同 窓 会…会員数10万人を超える卒業生による唯一の親睦団体で、会員相互の親睦・交流と在学生への奨学金の給付、課外活動において優秀な成績をおさめた団体・個人の表彰、就職活動の支援等、在学生の学生生活への支援をとおして母校の発展に寄与すべく、活動を行っています。

(注) 在学生は同窓会の学生会員となります。同窓会費10,000円の内訳は、大学同窓会入会金5,000円と大学同窓会終身会費5,000円の合計額です。

また、2年次以降に大学同窓会終身会費25,000円を分割納入(2年次10,000円、3年次10,000円、4年次5,000円)していただけます。大学同窓会費は、入学後でも除籍・退学の場合には、全額返還を受けることができます。

上記4団体への加入は任意ですが、学生生活を充実させるための活動を行っておりますので、加入をお願いします。各会費は、入学辞退時には返還を受けることができます。

③甲南大学生生活協同組合出資金

金額 30,000円（初年度のみ納入・第2次入学手続き時に納入）

- （注）1. 甲南大学生生活協同組合への加入・脱退は任意ですが、本学においては教科書や各種教材の供給・食事の提供等、すべて生活協同組合が運営しており、学生生活では頻繁に生活協同組合を利用することが考えられますので、加入をお願いします。
2. 同組合への出資金は1口1,000円以上となっていますが、甲南大学における福利厚生事業を発展・充実させるために30口30,000円の出資にご協力ください。
3. 同組合への出資金は、入学辞退時・卒業時あるいは退学時等に生活協同組合において全額の返還を受けることができます。
4. 同組合への加入及び脱退については、下記ホームページをご覧ください。
URL <http://www.knu.jp/coop/index.html>

④2年次以降の学費

（単位：円）

学 部		文学部・経済学部 法学部・経営学部	理 工 学 部 ・ 知能情報学部	マネジメント創造学部 (マネジメントコース)	フロンティア サイエンス学部
2年次	授 業 料	826,000	1,157,000	801,000	1,112,000
	施設設備費	195,000	222,000	192,000	219,000
	設備充実費	—	50,000	—	50,000
	教育充実費	—	—	220,000	365,000
	合 計	1,021,000	1,429,000	1,213,000	1,746,000
3年次	授 業 料	826,000	1,157,000	801,000	1,112,000
	施設設備費	195,000	222,000	192,000	219,000
	設備充実費	—	50,000	—	50,000
	教育充実費	—	—	220,000	365,000
	合 計	1,021,000	1,429,000	1,213,000	1,746,000
4年次	授 業 料	826,000	1,157,000	801,000	1,112,000
	施設設備費	195,000	222,000	192,000	219,000
	設備充実費	—	50,000	—	50,000
	教育充実費	—	—	220,000	365,000
	合 計	1,021,000	1,429,000	1,213,000	1,746,000

- （注）1. 実験及び実習を履修する場合は、実験費及び実習費が別途必要になります。
（フロンティアサイエンス学部の実験費及び実習費は、授業料に含まれています。）
実験費及び実習費は、それぞれ1科目につき1,000円から60,000円です。
2. 物価水準の急激な変動等により、在学中に学費を改定することがあります。

⑤学費以外に必要となる費用

〔マネジメント創造学部・フロンティアサイエンス学部〕

授業等でノート型パソコンが必要となります。甲南大学生生活協同組合より推奨機種の販売を予定しています。

10. 在留資格の申請、更新

日本国外の在住者が甲南大学へ入学する場合、必ず「在留資格認定証明書」の申請手続きを進め、在留資格「留学」を取得してください。なお、一定の条件を満たす場合に限って、甲南大学で在留資格「留学」の代理申請を行うことができます。

日本国内在住の方で、在留資格の更新・変更を行う方は、ご自身で手続きを行ってください。

11. 私費外国人留学生授業料免除制度

本学で学ぶ私費外国人留学生に対し、授業料を減免して経済的負担を軽減する制度があります。減免額は年間授業料の30%を限度とし、毎年度申請できます。申請する年度の1年間を通しての在籍が条件となりますので、毎年度後期の学費において、前期の免除分と合わせて1年間の授業料免除の手続きをします。申請、決定に際しては、学業成績等に基づく審査があります。授業料免除制度の詳細は、合格通知に同封する書類を確認してください。

12. その他

- (1) 受理した書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- (2) 受験のために来日する際、国によっては査証（ビザ）が必要になります。ビザが必要な場合は、受験票をもって「短期滞在」ビザの取得手続きをしてください。

病気・負傷や障がい等のある方への受験上の配慮および修学上の配慮について（全入学試験共通）

病気・負傷や障がい等のために、受験時や入学後の学修に際して配慮を希望する方は、出願開始の1箇月前までにアドミッションセンターに申し出てください。

また、出願後の不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）のため、受験時に特別な配慮を必要とする場合は、直ちにアドミッションセンターに申し出てください。

注1）申請に基づき、個々の症状や状態、程度に応じて、可能な限り配慮措置を講じますが、ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

注2）受験予定のすべての入試制度・日程で申し出が必要です。

注3）受験上の配慮を希望する場合の試験場は次の通りです。

- ①（学部）一般入学試験・公募制推薦入学試験（1次選考）：本学試験場（岡本キャンパスに限ります）
- ②（学部）上記①以外の入学試験：志願する学部の試験場
- ③（大学院）入学試験：志願する研究科の試験場
- ④（法科大学院）入学試験：各試験日の本学試験場に限ります

病気・負傷や障がい等のある方の受験上の配慮および修学上の配慮については、甲南大学ホームページ（<http://www.konan-u.ac.jp/life/shien/>）をご覧ください。

システム処理に伴う文字の取扱いについて

出願時に記載した氏名や住所等について、システム処理に使用できない文字がある場合は、表示可能な代替の文字等（代替の文字がない場合はカタカナ）に置き換えます。受験票や合格通知の表示についても代替の文字等を使用しますのでご了承ください。

文字の取扱いについて不明なことがある場合はアドミッションセンターへお問い合わせください。なお、入学後に関することは、入学後に学生部へご相談ください。

個人情報の取扱いについて

本学では「個人情報の保護に関する法律」に基づき、個人情報の安全管理のために必要な措置を講じております。出願に際して志願者から提供された個人情報は、本人及び保護者への連絡、通知、各種関係書類の送付等、入学試験の実施に必要な業務に利用します。また、本人の同意なく本学以外へ情報を提供することはありません。

入学手続完了者の個人情報については、入学者データとして利用し、本人及び保護者・保証人への連絡、通知、各種関係書類の送付及び卒業後のデータ管理等、教育研究活動に付随する業務を処理するために利用しますので、ご了承ください。個人情報の取扱いに関する詳細は、本学ホームページ（<http://www.konan-u.ac.jp/>）で公表していますので、ご確認ください。

出願書類記入上の注意事項

出願書類の記入にあたっては、すべて黒または青インク（ボールペン可。ただし、フリクション等の消せるボールペンは不可）を用い、※印欄を除く所定欄に、楷書で正確に記入してください。修正の際は、二重線・訂正印で行ってください。

受験番号	※ L
------	--------

志 望 理 由 書 (1)

氏名 (Name in full)	
----------------------	--

学 部	学 部
-----	-----

学 科 ・ コー ス	学 科 コ ー ス
------------	--------------

甲南大学を志望する理由、志望学部・学科・コースの志望理由について日本語で記述してください。

(続きは右ページ上へ)



志望理由書 (2)

1. 該当する出願資格に○を付けてください。

- () 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者もしくは2019年3月末日までに修了見込みの者（飛び級等により12年目の課程を12年未満で修了した者を含む）
- () 外国において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者もしくは2019年3月末日までにこれに該当する見込みの者
- () 自国の教育制度のために高等学校までの教育課程年限が12年に満たない者で、日本の大学に入学するための文部科学大臣指定準備教育課程を修了した者もしくは2019年3月末日までに修了見込みの者のうち本学入学までに18歳以上になる者
- () 本学入学までに18歳以上になる者で、国際バカロレア資格、アビトゥア資格（ドイツ）、バカロレア資格（フランス）、ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格のいずれかを有する者
- () 本学入学までに日本国内に設置されたWASC、CIS (ECIS) 又はACSIの認定校において12年の課程を修了した18歳以上の者
- () 事前の資格審査によって本学が出願資格を認めた者

2. 上記を示す学歴等について記載してください。

	学校名	学校種別	所在地	在学期間	年月
学 歴					
備 考	<small>※出願資格に関して説明等が必要な場合は記入してください。 <small>※卒業後に職歴がある場合、職歴を備考に記入してください。また、現在の職業・在籍等があれば記入してください。</small> </small>				

日本国内 緊急連絡先	郵便番号	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	都道府県	市区町村	
	町村番地			マンション名・号室等	
	氏名			志願者との 関係	
	自宅	()	—	携帯	() —
	e-mail				

※ご本人に連絡が取れない際に、連絡をすることがあります。

受験番号	※ L
------	--------

経済負担計画書

Statement of Financial Resources

氏名 Name in full	国・地域 Country/Region

あなたが甲南大学に留学する4年間の総費用の支出元と金額を明記してください。

Please indicate below your sources and amount of funding for your study at Konan University.

支出元 Sources of Funds	金額 (単位:円) Amount (Japanese yen)
個人貯蓄 Personal savings	¥ _____
両親または親戚 Parents or relative (関係:) (Please specify the relation:)	¥ _____
政府またはその他財団 Government/sponsoring agency (名称:) (The name of your sponsor:)	¥ _____
その他 Others (詳細:) (Please specify the details:)	¥ _____
TOTAL:	¥ _____

上記に示した内容に相違ないことを誓約いたします。

I hereby certify that all information on this statement is true and accurate and that the stated funds are available for my educational expenses at Konan University.

署名 _____ 日付 _____
Student's signature _____ Date _____

本国における住所 Home address in your country
--

Konan University

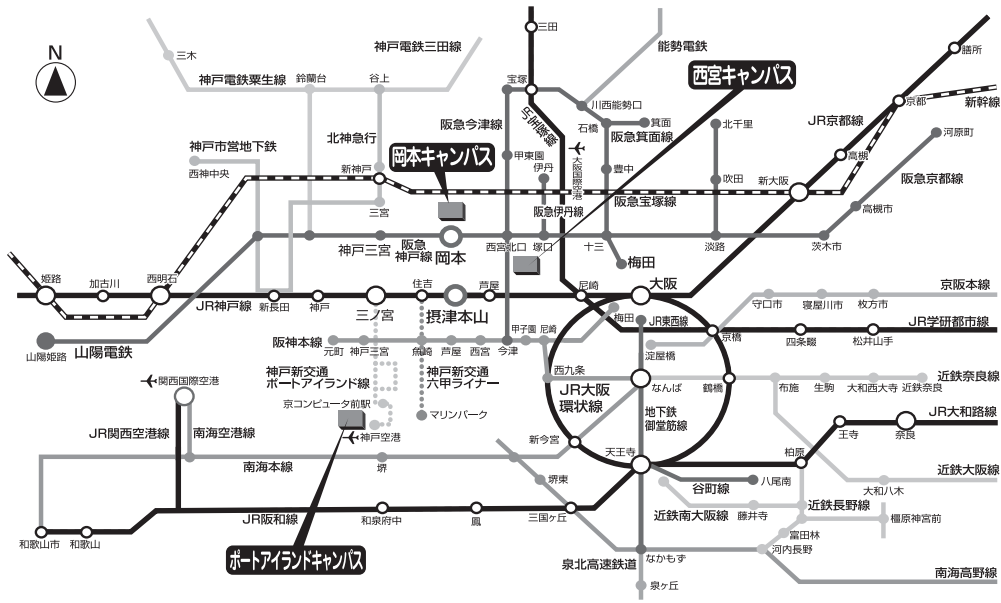
受験番号	※ L
------	---------------

出願資格証明資料貼付用紙

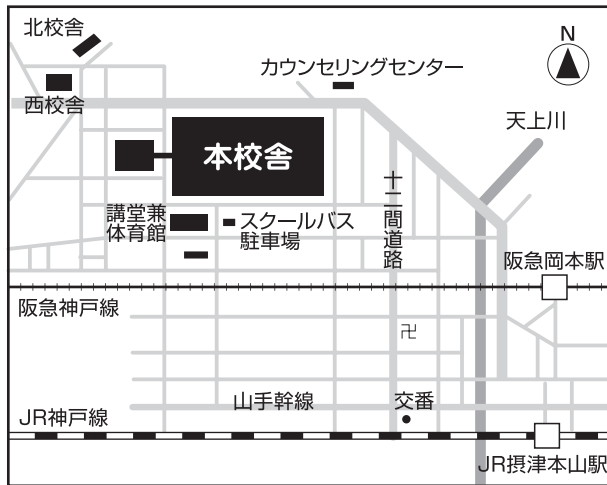
氏名			
出願学部・学科・コース	学部	学科	コース
英語の能力に関する証明書について選択してください。証明資料貼付用紙に英語の証明書を貼り付けてください。			
<input type="checkbox"/> TOEIC® TEST	<input type="checkbox"/> TOEFL® TEST	<input type="checkbox"/> IELTS™	<input type="checkbox"/> GTEC
<input type="checkbox"/> 実用英語技能検定	<input type="checkbox"/> その他()		
<p>(資料貼付欄)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 20px auto; width: 80%;"> <ol style="list-style-type: none"> 1. 英語の能力に関する証明書(コピー可)について、貼り付けてください。 2. 大きい資料は、用紙の枠からはみ出さないように折り畳んでから貼付してください。 3. 用紙1枚につき資料1点を貼付してください。 4. 用紙が足りない場合は、この用紙をコピーして使用し、提出してください。 </div>			

キ
リ
ト
リ
線

アクセスガイド



岡本キャンパス



阪急神戸線「岡本駅」下車徒歩約10分
JR神戸線「摂津本山駅」下車徒歩約12分

西宮キャンパス



阪急各線「西宮北口駅」下車徒歩約3分
JR神戸線「西宮駅」下車バスで約5分あるいは徒歩約13分

ポートアイランドキャンパス



神戸新交通ポートアイランド線
「京コンピュータ前駅」
下車徒歩約4分

甲南大学アドミッションセンター

〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1

TEL (078) 435-2319 (直通)

FAX (078) 431-2908

E-Mail ao@adm.konan-u.ac.jp